

R4-R8の西牟婁地域の減災に係る 取組方針(第2期)の取組事例

取組内容	(1)洪水に対する意識の啓発及び普及 ①情報伝達、避難計画等に関する事項 ■想定される浸水リスクの周知について ・洪水予報・水位周知河川以外の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の公表	和歌山県
	●中小河川の洪水浸水想定区域図の作成・公表	

取組概要

○これまで把握されていなかった、洪水予報河川及び水位周知河川区間を除く県管理河川における水害リスク情報を明らかにすることで、住民の適切な避難行動を確保する。(令和3年水防法改正)

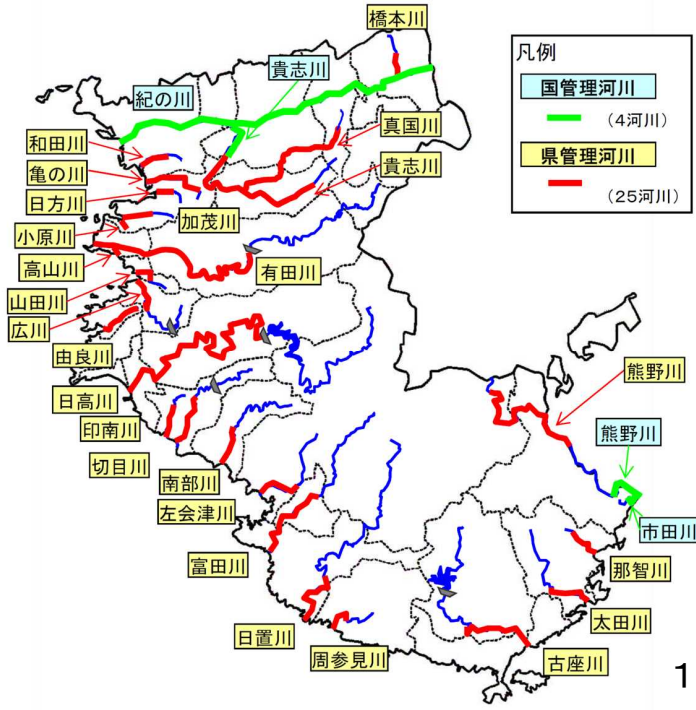
<和歌山県管理の指定河川>

	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川		計
			公表済	未公表	
一級河川	1	3	1	128	133
二級河川	3	14	3	297	317
計	4	17	4	425	450

現行の公表済み 25河川 令和6年3月予定
洪水浸水想定区域(L2:想定最大規模)



<洪水浸水想定区域図公表済み河川>



取組内容

- (3)迅速・的確な行動の備え ①情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■住民等への情報伝達体制や方法について
 ・ウェブサイト、テレビで洪水予報、河川水位、カメラ映像、気象情報を提供
 ●県ホームページで、河川の水位、カメラ映像を提供

ホームページの改修

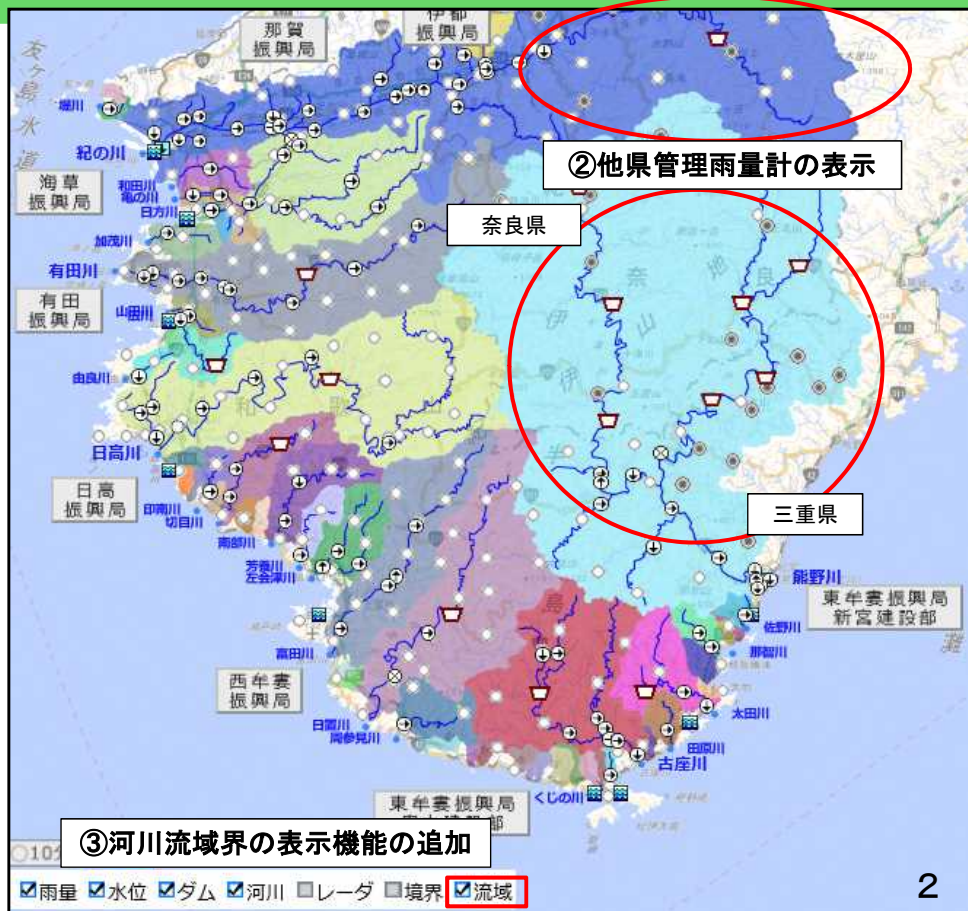
【改修内容】

- ①河川監視カメラ及び水位計の増設
 河川監視カメラ 112箇所 (R5:5箇所増設予定)
 水位計 102箇所 (R5:2箇所増設予定)
- ②他県管理雨量計の表示
 紀の川の上流域
 (奈良県:20箇所)
 熊野川及び北山川の上流域
 (奈良県:12箇所、三重県:9箇所)
- ③河川流域図の表示機能の追加
- ④国土交通省 河川監視カメラ映像の表示 (R3年4月～)
- ⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示 (YouTube配信) (R4年10月～)

⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示 (YouTube配信)



高山寺水位観測所 (左会津川)
和歌山県 西牟婁振興局管内 河川映像



③河川流域界の表示機能の追加

取組内容

- 情報提供体制に関する事項
 ■情報提供体制の強化について
 ・防災行政無線戸別受信機設置及びメール、SNSによる情報提供
 ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 ・雨水ポンプ場の改築及び修繕

- 防災行政無線戸別受信機設置及びメール、SNSによる情報提供体制の強化
- 雨水ポンプ場の改築及び修繕

取組概要

■情報提供体制の強化

- ◎防災無線放送戸別受信機の設置
 ・防災行政無線戸別受信機を希望する世帯に無償で貸与し、住民への確実かつ迅速な防災情報の伝達に努める。
 田辺地域において令和5年度から実施。
 (龍神、中辺路、大塔、本宮地域は実施済み。)



- ◎登録制のメール、SNS等による情報提供
 ・防災行政メール、市公式SNS (LINE、フェイスブック、X (旧ツイッター)) で防災行政無線で放送した内容を補完する形で配信しているほか、無料の電話案内サービス「防災行政テレホンガイド」でも同様に情報提供している。



■ポンプ場の施設修繕



小泉ポンプ場

情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■防災に関する啓発活動について

取組内容

- ・小中学校と連携した防災教育の実施
- ・自主防災組織等に対する支援

取組概要

小中学校と連携した防災教育の実施

- 町内の小中学校と連携し、防災学習や防災資機材の取扱い体験等を実施

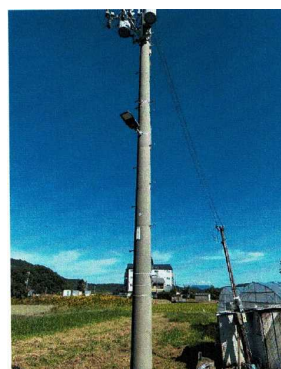


安居小・三舞中防災キャンプ（令和5年8月）

自主防災組織等に対する支援

- 自主防災組織等が実施する防災対策事業（講演会・学習会開催・啓発資材作成・防災訓練実施・防災施設整備・避難路整備等）に対して、補助金を交付し支援

※令和5年度から避難路整備にかかる補助金を拡充



避難誘導灯（才野区）



避難路手摺り（塩野区）

富田川治水組合に関する事項
 ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策について
 ・広葉樹の植栽と河川内の立木伐採

取組内容

- 広葉樹の植栽と河川内の立木伐採

取組概要

富田川治水組合について

・昭和26年に富田川流域田辺市（旧中辺路町・大塔村）、上富田町、白浜町で構成され、元々、富田川は天井川で土砂（砂利）の堆積があり災害を防ぐため堆積土の浚渫の必要性から組合として組織された。現在では治水事業も含め、流域の水資源の保全や環境保全事業に取り組んでいる。

事業内容

- ・富田川河川の流水保全のために、河川内の立木伐採等を実施。
- ・水源保全のために、広葉樹の植栽や下刈りを実施。
- ・その他、必要に応じて治水、水源保全の啓発活動を実施。



情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■住民等への情報伝達体制や方法について
 ・情報発信の一元化、伝達手段の多重化

●防災行政無線の機能強化および戸別受信機の希望世帯への無償貸出

上富田町では、令和4年度から令和5年度事業で防災行政無線の機能強化と戸別受信機の希望世帯への無償貸出を実施

①機能強化

緊急速報メール一斉送信に楽天モバイルを追加
 端末から一斉送信できる伝達手段として上富田町公式ラインを追加

②戸別受信機貸出

希望世帯数 1,240世帯 (16.7%)
 (R5.11月末時点 840世帯設置完了)



水防に関する事項
 ■避難所の整備

● 避難所の整備

○ 周参見川はん濫(L2)に備えた避難所の整備(R4)

- ・ 防地避難所 鉄骨2F建 248.5m² 非常用電源整備
- ・ 建設地盤高: 1.3m 嵩上(津波・洪水浸水対策)
- ・ 嵩上前災害リスク: L2洪水浸水想定0.5m ・L2津波浸水想定0.3m

